

令和元年度「知事とのふれあいフォーラム」発言事項に係る対応状況（分野版）

分野版テーマ	発言要旨	対応状況	対応状況の詳細	所管課・担当
地域おこし協力隊から見た宮崎	移住ではなく、関係人口として関わってほしいという方向で政策転換してもよいのではないかと。	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度新規事業「わくわくひなた暮らし実現応援事業」に反映予定。 ・ワーキングホリデーの実施継続 	<ul style="list-style-type: none"> ・宮崎の暮らしの魅力を発信し、宮崎を応援してくれる人材を創出するためのイベントを、県外事務所と連携して実施する。 ・都市部の若者が、本県に来県して暮らしや仕事を体感するワーキングホリデー事業を来年度も実施する。 	中山間・地域政策課 移住・定住推進担当
	移住後のサポート、何かしら地域の人達と話し合える場づくりなどが必要。	<ul style="list-style-type: none"> ・要望を踏まえ、来年度も「移住・定住促進支援事業補助金」において、移住サポーター設置や交流会実施事業のメニューを継続。 ・UIJターンセンターに設置した「移住・定住コーディネーター」の活用。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村に対し、移住者が地域に溶け込みやすい受入体制を作るためのサポーター設置や移住者と地域の方が参加する交流会を実施する際に補助する制度を継続する。 ・今年度UIJターンセンターに設置した「移住・定住コーディネーター」が、各市町村と連携して移住者に対するサポートの充実に取り組む。 	中山間・地域政策課 移住・定住推進担当
外国人労働者の確保	留学生をいかに宮崎に残すかという観点からは、専門学校等の学費を奨学金として貸与し、その後、勤務を条件として返済を免除するやり方がある。	令和元年度6月議会新規事業「介護福祉士をめざす外国人留学生の受入支援事業」にて、介護施設等を運営する法人を対象に、留学生に支給する奨学金等の経費の一部を補助している。	<ul style="list-style-type: none"> ・介護福祉士をめざす留学生のうち、①日本語学校の学費又は居住費などの生活費、②介護福祉士養成施設の学費、入学準備金、就職準備金、国家試験受験対策費用又は居住費などの生活費として給付した奨学金が補助対象となっている。 ・令和2年度も継続予定である。 	長寿介護課 介護人材・高齢化対策担当
	外国人技能実習制度について、職種を増加を県からも要望してほしい。	発展途上国への技術移転という制度の趣旨・目的を踏まえ、国への要望を検討	業界団体等から受け入れ職種追加の要望があった場合、技能実習制度の趣旨・目的を踏まえ、九州・沖縄地域協議会や全国担当者会議等を通して国に対して要望を検討していく。	雇用労働政策課 人材育成担当

分野版テーマ	発言要旨	対応状況	対応状況の詳細	所管課・担当
宮崎県ゆかりの外国人等が考えるインバウンドの観光推進について	調べれば情報はあるかもしれないが、よほど日本に興味がない限り情報に辿りつけない。	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度にデジタルマーケティング事業を実施中。 ・令和2年度新規事業「海外市場開拓デジタルプロモーション事業」を実施予定。 	<ul style="list-style-type: none"> ・SNSやGoogle等を活用し、欧米豪を中心に観光情報を広告配信し効果検証を行う。 ・デジタルプロモーション事業では、OTA（オンライントラベルエージェント）やSNS等を用いて本県の情報を発信し、認知度向上を図る。 	観光推進課 海外誘致・MICE担当
	宮崎の観光案内サイトは文字が多すぎるなど外国人には分かりにくく、日本人が作っているから目線が異なると思う。	県観光協会外国語（英語）ホームページのリニューアルを進めている。	県観光協会の外国語ホームページのリニューアルを行うにあたり、外国人にとってのユーザビリティを考慮し、分かりやすく快適に情報を入手できるように整理されたレイアウトを取り入れる予定。	観光推進課 海外誘致・MICE担当